

WHO ファクトシート

サルモネラ（非チフス型）

Salmonella (non-typhoidal)

2016年12月

重要な事実

- ・サルモネラ菌は、下痢性疾患の4つの世界的な重要原因の一つである。
- ・サルモネラ症の大部分は軽症であるが、時に命を脅かすことがある。疾病の重症度は宿主の状態とサルモネラ菌の株の型による。
- ・薬剤耐性は世界的な公衆衛生課題であり、サルモネラ菌もいくつかの耐性株が出現し、食物連鎖に影響を与えている微生物のひとつである。
- ・基本的な食品衛生の手順、例えば「しっかり加熱調理すること」が、サルモネラ症を予防する方法として推奨されている。

本件ファクトシートについて、厚生労働省検疫所ホームページの[こちら](#)では全文の日本語訳が公開されていますので、ご参照下さい

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Salmonella (non-typhoidal)

ファクトシート原文は [こちら](#)